

しずおか焼津信用金庫

環境経営レポート

2023年度版 - 第17版 -

(2023.4~2024.3)

2024.9発行



SHIZUOKA YAIZU
SHINKIN BANK



®環境省
エコアクション21
認証番号 00003373



< 目次 >

P.1-6	1. 組織の概要
	1. 事業所名及び代表者氏名
	2. 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
	3. 事業活動の内容
	4. 沿革
	5. 事業の規模
	6. エコアクション21推進組織
	7. SDGs宣言
P.7	2. 環境経営方針
P.8	3. 環境経営目標
P.9	4. 環境経営目標に対する実績
P.10-16	5. 環境経営目標及び環境経営計画に対する結果と評価
P.17-21	6. しずおか焼津信用金庫のSDGsへの取組み
P.22-23	7. 次年度の環境経営計画
P.24	8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
P.25	9. 代表者による全体評価と見直しの結果



しずおか焼津信用金庫キャラクター
『たねココ』

1. 事業所名及び代表者氏名

対象事業所名 しずおか焼津信用金庫
 代表者 理事長 田形 和幸
 所在地 静岡県静岡市葵区相生町1番1号
 従業者数 978名（令和6年3月現在）

2. 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 経営企画部 部長 三澤 努
 担当者 経営企画部 担当 深澤 泰広
 連絡先 TEL 054-247-1172
 FAX 054-248-2428
<https://www.shizuokayaizu-shinkin.co.jp>
 E-mail:kikaku@shizuokayaizu-shinkin.co.jp

3. 事業活動の内容

金融業

4. 沿革

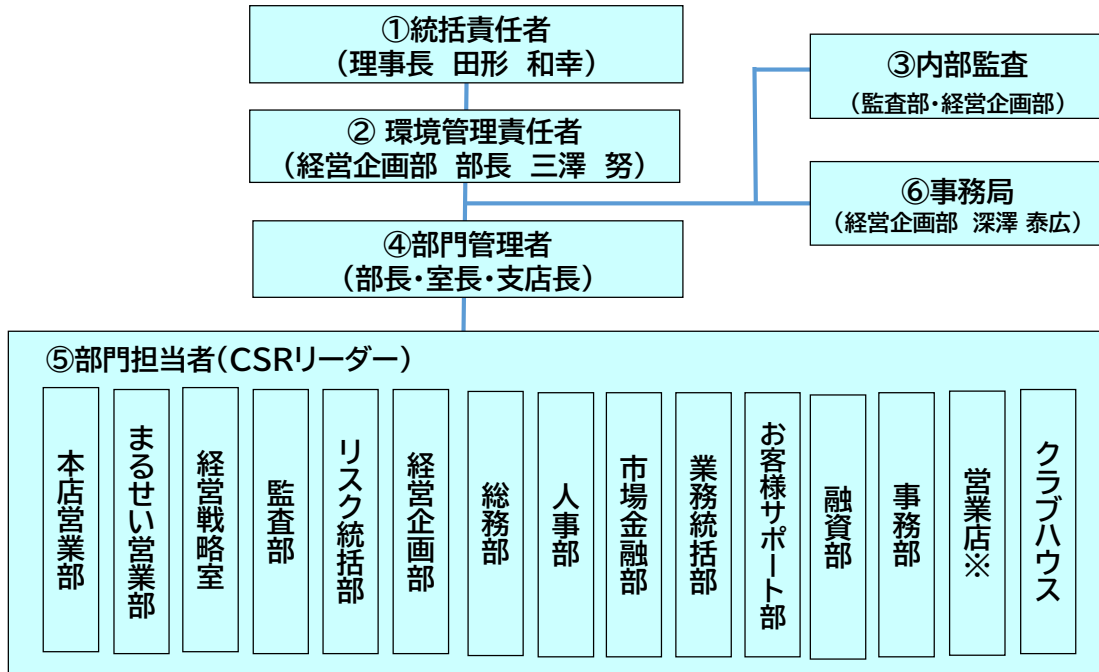
昭和 6年 1月 産業組合法による有限責任静岡市信用組合設立
 昭和26年10月 信用金庫法の施行に伴い改組、静岡信用金庫に商号変更
 平成21年 3月 エコアクション21認証・登録(本部・本店)取得
 平成25年 2月 エコアクション21認証・登録(本部・本店および全支店に拡大)
 平成29年 4月 一般財団法人 しずしん地域文化振興財団設立
 令和 元年 7月 焼津信用金庫との合併に伴い、しずおか焼津信用金庫に商号変更

5. 事業の規模(各年度3月31日現在)

活動規模	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
預金量	百万円	1,736,635	1,769,787	1,784,863
経常利益	百万円	3,258	3,244	3,628
従業者数	人	1,094	1,048	978
床面積	m ²	49,379	48,363	49,611

事業年度：毎年4月1日から翌年3月末日まで
 （従業員者数は全役職員及びパート、派遣含む。）

6. エコアクション21推進組織



理事長は実施体制における、各自の役割、責任及び権限を以下の通り定める。

①統括責任者(理事長)

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境経営方針・環境経営目標の決定並びに見直し
- ・環境経営計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源の準備(人材・設備・資金等)
- ・緊急事態発生時の統括

②環境管理責任者(経営企画部長)

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の立案
- ・環境経営計画の推進状況把握と理事長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育、訓練の計画策定と統括
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導
- ・理事長による環境経営システムの見直しのための情報を提供

③内部監査(監査部・経営企画部)

- ・監査部及び経営企画部にて実施
- ・内部監査チェックシート及びヒアリング等で取組状況の確認を実施
- ・報告書の作成

④部門管理者(部長・室長・支店長)

- ・環境経営計画推進にあたり必要とする資源の準備
- ・環境経営計画の推進、運営管理・監視
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告

⑤部門担当者(CSRリーダー)

- ・記録測定、管理、報告
- ・環境教育、訓練、周知の実施

⑥事務局(経営企画部)

- ・更新審査・中間審査など、申請に係る事務手続き
- ・環境経営レポートの作成、データ収集と分析
- ・環境活動の啓発
- ・環境教育訓練計画の企画・教育資料の作成、配布、掲示
- ・活動内容、取組結果の周知・公表など

店舗等一覧1（※静岡本部、焼津本部、インターネット支店を除く）

令和6年9月1日現在

店番	店 舗 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
001	追手町支店	420-0853	静岡市葵区追手町3番11号	(054)252-1151
002	安西支店	420-0011	静岡市葵区安西3丁目41番地	(054)252-2195
003	駅南支店	422-8067	静岡市駿河区南町3番5号	(054)285-0137
004	長谷支店	420-0866	静岡市葵区西草深町36番1号	(054)245-2438
005	新富支店	420-0075	静岡市葵区五番町8番地4	(054)252-3195
006	清水支店	424-0821	静岡市清水区相生町5番5号	(054)352-1288
008	駒形支店	420-0042	静岡市葵区駒形通2丁目6番2号	(054)254-2491
009	興津支店	424-0204	静岡市清水区興津中町274番地	(054)369-0174
012	石田支店	422-8042	静岡市駿河区石田1丁目1番46号	(054)286-0181
013	小鹿支店	422-8021	静岡市駿河区小鹿2丁目1番17号	(054)286-0381
014	丸子支店	421-0103	静岡市駿河区丸子3丁目6番9号	(054)259-5161
015	籠上支店	420-0873	静岡市葵区籠上9番13号	(054)271-3611
016	吉原支店	417-0058	富士市永田北町6番18号	(0545)51-0915
017	藤枝支店	426-0067	藤枝市前島2丁目29番12号	(054)635-0831
018	八千代支店	424-0946	静岡市清水区八千代町10番24号	(054)352-4151
020	竜南支店	420-0841	静岡市葵区上足洗3丁目12番16号	(054)247-0212
	竜南支店麻機出張所	420-0961	静岡市葵区北1丁目10番6号	(054)247-2662
021	瀬名支店	420-0913	静岡市葵区瀬名川2丁目32番5号	(054)262-8925
	瀬名支店西奈出張所	420-0911	静岡市葵区瀬名6丁目8番2号	(054)262-7511
022	押切支店	424-0008	静岡市清水区押切1448番地	(054)348-6201
023	富士支店	416-0944	富士市横割3丁目8番16号	(0545)63-1171
024	高松支店	422-8036	静岡市駿河区敷地1丁目15番19号	(054)237-5911
	高松支店登呂出張所	422-8033	静岡市駿河区登呂4丁目3番6号	(054)283-9711
025	松富支店	420-0943	静岡市葵区上伝馬19番52号	(054)273-2150
026	小黑支店	422-8072	静岡市駿河区小黑3丁目11番31号	(054)283-2781
028	本店営業部	420-0838	静岡市葵区相生町1番1号	(054)247-1152
029	古庄支店	420-0812	静岡市葵区古庄3丁目15番53号	(054)263-7261
030	焼津支店	425-0035	焼津市東小川2丁目11番地の22	(054)627-8686
033	長田南支店	421-0115	静岡市駿河区みずほ3丁目1番地の3	(054)257-1225
036	西脇支店	422-8044	静岡市駿河区西脇306番地	(054)284-3380
037	羽鳥支店	421-1215	静岡市葵区山崎1丁目28番地の5	(054)278-5661
	羽鳥支店美和出張所	421-2114	静岡市葵区安倍口新田135番地22	(054)296-6220
038	御門台支店	424-0884	静岡市清水区草薙一里山4番1号	(054)348-0001
042	道原支店	425-0064	焼津市三和1342	(054)623-3751
043	東新田支店	421-0112	静岡市駿河区東新田3丁目4番1号	(054)257-1500
045	藤枝水守支店	426-0005	藤枝市水守1丁目19番37号	(054)646-3900

店舗等一覧2（※静岡本部、焼津本部、インターネット支店を除く）

令和6年9月1日現在

店番	店 舗 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
101	まるせい営業部	425-0027	焼津市栄町3丁目5番14号	(054)628-8171
	まるせい営業部中央出張所	425-0022	焼津市本町4丁目10番28号	(054)628-3151
103	小川支店	425-0031	焼津市小川新町3丁目1番25号	(054)628-3168
104	石津支店	425-0041	焼津市下小田中町31番地の6	(054)624-2101
105	藤枝中央支店	426-0018	藤枝市本町2丁目2番33号	(054)641-0700
	藤枝中央支店田中出張所	426-0016	藤枝市郡1131番地の1	(054)645-0100
106	藤枝上支店	426-0025	藤枝市藤枝2丁目5番43号	(054)641-0720
107	藤枝駅支店	426-0037	藤枝市青木2丁目35番25号	(054)641-1450
	藤枝駅支店志太出張所	426-0071	藤枝市志太4丁目1番5号	(054)644-4131
108	岡部支店	421-1121	藤枝市岡部町岡部6番地の27	(054)667-0125
110	静岡南支店	422-8047	静岡市駿河区中村町6番地の1	(054)282-2251
	静岡南支店新川出張所	422-8064	静岡市駿河区新川2丁目8番14号	(054)282-3711
111	焼津西支店	425-0036	焼津市西小川1丁目12番地の7	(054)627-0178
113	羽鳥西支店	421-1215	静岡市葵区羽鳥4丁目4番15号	(054)278-1131
114	焼津北支店	425-0028	焼津市駅北3丁目12番10号	(054)629-1551
118	大富支店	425-0045	焼津市東祢宜島15番地の2	(054)623-0111
119	大井川支店	421-0218	焼津市下江留650番地の1	(054)622-3511
120	豊田支店	425-0076	焼津市小屋敷342番地の1	(054)629-1120
121	さかなセンター支店	425-0091	焼津市八楠4丁目13番地の11	(054)628-5141
122	高洲支店	426-0041	藤枝市高柳4丁目16番12号	(054)635-6111
123	榛原支店	421-0421	牧之原市細江3706番地の1	(0548)22-5481
124	吉田支店	421-0301	榛原郡吉田町住吉185番地	(0548)32-8311
126	いかるみ支店	426-0015	藤枝市五十海4丁目18番8号	(054)645-1611
129	大住支店	425-0046	焼津市三右衛門新田632番地の1	(054)623-6600
131	島田支店	427-0029	島田市日之出町6番の3	(0547)37-1311
	静岡相談プラザ	420-0838	静岡市葵区鷹匠3丁目23番6号	(054)270-8011
	クラブハウス	430-0911	静岡市葵区瀬名1丁目22番地1	

※店番004長谷支店は、店舗新築建替えにより本店営業部内に仮店舗移転中

※店番036西脇支店は、店舗新築建替えにより静岡南支店内に仮店舗移転中



7. SDGs宣言

当金庫では、経営理念に掲げる「地域社会との共栄」を実現するために、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に取り組んでいます。

しずおか焼津信用金庫SDGs宣言の内容

しずおか焼津信用金庫は、
経営理念に掲げる「地域社会との共栄」を実現するために、
国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に取り組み、
総合金融サービス業としてのソリューションを提供し、
地域の持続可能な社会の実現と地域の明るい未来に貢献してまいります。



The graphic features a large circular arrangement of the 17 SDG icons at the top. Below it, the title "しずおか焼津信用金庫SDGs宣言" is centered. The main text, enclosed in a light yellow rounded rectangle, repeats the commitment to the SDGs. At the bottom, the "SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS" logo is displayed above a grid of 17 numbered icons, each with a brief description in Japanese. The icons are arranged in three rows: the first row contains goals 1-6, the second row contains 7-12, and the third row contains 13-17. The 17th icon is a smaller version of the circular SDG logo.

しずおか焼津信用金庫SDGs宣言

しずおか焼津信用金庫は、経営理念に掲げる
「地域社会との共栄」を実現するために、
国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に取り組み、
総合金融サービス業としてのソリューションを提供し、
地域の持続可能な社会の実現と地域の明るい未来に
貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

しずおか焼津信用金庫におけるSDGsに関する取組み

地域環境の保全推進

現在取組んでいる環境負担軽減経営を更に進化させるとともに、役職員全員が地域の環境保全に積極的に取組みます。

- ① エコ関連商品の取扱い
個人向け:エコ関連住宅設備および、
エコカーに関するローン商品
事業者向け:SDGsセレクトローン
- ② 省エネルギー設備投資に係る利子補給金および
地域脱炭素融資促進利子補給事業の指定金融機
関の認定
- ③ グリーンボンドの購入
- ④ エコアクション21認定取得
- ⑤ 気候変動イニシアチブへの参加
- ⑥ 谷津山再生活動の実施
- ⑦ クリーン作戦の実施
- ⑧ 店舗へのソーラーパネル設置
- ⑨ 電気自動車の導入
- ⑩ 本部棟へ静岡Green電気導入
- ⑪ サステナビリティ・リンク・ローンの商品開発



活気ある地域経済

総合金融サービス業として、地域のお客様の課題解決に努めることで、新たな価値を生み出し、地域産業の成長と地域の明るい未来の創造に努めます。

- ① 静岡・焼津・藤枝にて相談プラザを運営
- ② 取引先経営者・後継者向け支援スクールの運営
(ビジネスクラブ・若手経営者塾、取引先製造業者
の管理者養成講座)
- ③ 創業予定者支援および、創業スクールの運営
- ④ 女性事業者交流会の実施
- ⑤ 海外視察研修および、商談会の実施
- ⑥ 「しんきん中部横断道コネク」の運営
(山梨・甲府・諏訪・松本・長野・上田の信用金庫と連携)
- ⑦ SHIDAマルシェ開催
- ⑧ IT経営フォーラム開催
- ⑨ やいづワーク推進協議会「焼津PORTERS」へ参画
- ⑩ SHIZUOKA SDGs Action!
(静岡市・焼津市・藤枝市・富士市・島田市との連携)
- ⑪ パーソナルサポート個別相談会の運営



質の高い人財の育成

誰もが活躍できる働きがいのある職場環境づくりと、未来を担う学生たち等へ金融リテラシーとともに金融経済教育の振興に努めます。

- ① 地域若者応援事業関連商品の取扱い
(教育関連ローン)
- ② 新春経済講演会の開催
- ③ 文化講演会の開催
- ④ 夏休み子供映画会の開催
- ⑤ 夢デザインコンテストの開催
- ⑥ しずおか特産品解体新書の発行、寄贈
- ⑦ 取引先合同新入社員研修の実施
- ⑧ 大学生向けインターンシップ
- ⑨ 留学生向けインターンシップ
- ⑩ 小中学校で金融経済教室の実施
- ⑪ テニス大会主催
- ⑫ 富士山静岡交響楽団コンサートへ中学生招待
- ⑬ 藤枝順心高等学校記念芸術作品の展示
- ⑭ ギャラリー・夢空間での展示会実施
- ⑮ 健康経営優良法人認定取得
- ⑯ 各種セミナー開催による学習の場提供
- ⑰ 顧問弁護士との連携



社会貢献活動

- ① 様々なプロジェクト(ひとり社会貢献活動)
- ② 献血への協力
- ③ 焼津みなとマラソンボランティア、焼津みなとまつりブース出店運営
- ④ こども119番
- ⑤ 高齢者の見守り活動
- ⑥ まちゼミ開催
- ⑦ 振り込め詐欺防止定期預金
- ⑧ 福祉施設等へ古タオルの寄贈
- ⑨ 地域の各種イベントへの参加
- ⑩ 子どもの居場所応援基金事業への共同寄附
- ⑪ 高齢者等初心者向けスマホ相談サービスへの取組み



ガバナンス

- ① マネロン・テロ資金供与・拡散金融対策
- ② 法律・税務無料相談会開催
- ③ 各種機関・団体との連携による課題解決に向けた取組み





基本方針

しずおか焼津信用金庫は、「地域の未来に貢献し、地域社会と共栄すること」を経営理念に掲げています。環境保全活動においては、すべての事業活動が地域の環境に何らかの負荷を与えていることを認識し、「自然環境の保全と環境にやさしい事業活動」を念頭に、地域社会と調和して、継続的な環境保全活動に取り組みます。

行動指針

1. 地球環境保護のため、省エネルギー・廃棄物の削減・リサイクルおよび節水に取り組みます。
2. グリーン購入の推進を図ります。
3. 環境関連法規等の遵守を徹底します。
4. 全従業員に環境に関する教育を行い、環境保全の意識を高めます。
5. 環境経営レポートを金庫内外に公表し、社会とのコミュニケーションを大切にします。
6. 環境保全に貢献する金融商品の開発、取り組みを推進します。
7. 地域に対する環境保全活動を積極的に取り組みます。



制定 2008年 8月 11日

改定 2020年 1月 1日

しずおか焼津信用金庫
理事長 田形和幸

1. 環境経営目標

環境目標項目	基準年	環境目標値				
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
(1)二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) (単位:kg-CO ₂)	基準値	-0.5%	-1.0%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	2,267,497	2,256,160	2,244,822	2,233,485	2,222,147	2,210,810
電力消費量の削減 (単位:kWh)	基準値	-0.5%	-1.0%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	4,799,434	4,775,437	4,751,440	4,727,442	4,703,445	4,679,448
都市ガス使用量の削減 (単位:立方メートル)	基準値	-0.1%	-0.2%	-0.3%	-0.4%	-0.5%
	17,832	17,814	17,796	17,779	17,761	17,743
液化石油ガス(LPG) 使用量の削減 (単位:立方メートル)	基準値	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
ガソリン使用量の削減 (単位:リットル)	基準値	-0.5%	-1.0%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	79,481	79,084	78,686	78,289	77,891	77,494
(2)コピー用紙使用量・可燃ゴミ排出量削減						
コピー用紙使用量削減 (単位:トン)	基準値	-0.5%	-1.0%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	85.54	85.11	84.68	84.26	83.83	83.40
可燃ゴミの排出削減 (単位:トン)	基準値	-0.2%	-0.4%	-0.6%	-0.8%	-1.0%
	30.36	30.30	30.24	30.18	30.12	30.06
(3)水使用量削減(節水) (単位:立方メートル)	基準値	-0.5%	-1.0%	-1.5%	-2.0%	-2.5%
	14,621	14,548	14,475	14,402	14,329	14,255
(4)グリーン購入の実施						
環境に配慮した紙や 物品の積極的使用	環境に配慮した紙の使用					
	リサイクルトイレットペーパーの使用					
	文具類のグリーン購入推進					
	環境配慮型車両への切り替え					
	リサイクル封筒の使用					
(5)自らが販売・提供する商品及びサービスに関する環境配慮						
環境関連商品の販売	環境関連商品の推進					
SDGs関連商品の販売	SDGs関連商品の取扱および推進活動					
脱炭素化支援	お客様に脱炭素化に向けた支援					
(6)しずおか焼津信用金庫独自の取組み						
環境保全活動の実施	職員の地域清掃活動、谷津山再生活動の定期的実施					
クール・ビズ、ウォーム・ビズの実施	定期的実施(夏季5月~10月、冬季11月~3月)					
環境教育の実施	定期的実施(全従業員への啓発活動、職員による清掃実施)					
	地域・取引先に対する環境教育活動					
事務効率化	各種事務の見直し					

*電力会社別排出係数は、中部電力0.426kg-CO₂/kWhを使用している(2019年度基準)

1. 環境経営目標の実績

環境経営目標項目		基準年 令和元年度	環境経営目標値・実績値 令和5年度	
(1)二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) 単位:kg-CO2	目標値	基準値	2,222,147	-2.0%
	実績値	2,267,497	1,623,425	(-28.4%)
電力消費量の削減 (単位:kWh)	目標値	基準値	4,703,445	-2.0%
	実績値	4,799,434	3,322,849	(-30.8%)
都市ガス使用量の削減 (単位:立方メートル)	目標値	基準値	17,761	-0.4%
	実績値	17,832	16,082	(-0.4%)
液化石油ガス(LPG) 使用量の削減 (単位:立方メートル)	目標値	基準値	3.8	0.0%
	実績値	3.8	0	(-100%)
ガソリン使用量の削減 (単位:リットル)	目標値	基準値	77,891	-2.0%
	実績値	79,481	74,635	(-6.1%)
(2)コピー用紙使用量及び可燃ゴミ排出量削減				
コピー用紙使用量削減 (単位:トン)	目標値	基準値	83.83	-2.0%
	実績値	85.54	78.3	(-8.5%)
可燃ゴミの排出削減 (単位:トン)	目標値	基準値	30.12	-0.8%
	実績値	30.36	26.7	(-12.1%)
(3)水使用量削減(節水)				
水使用量の削減 (単位:立方メートル)	目標値	基準値	14,329	-2.0%
	実績値	14,621	12,741	(-12.9%)
(4)グリーン購入の実施				
環境に配慮した紙等の 積極的な使用 【内容】 ①環境に配慮した紙やインクの使用 ②リサイクルトイレットペーパーの使用 ③環境配慮型車両への切り替え ④リサイクル封筒の使用	実績①	FSC認証紙を使用	FSC認証紙を使用 ベジタブルオイルインク使用 (2023.7 庫内報のみ)	
	実績②	3,672個	4,860個	
	実績③	13台	16台	
	実績④	角2封筒、角3封筒 現金封筒全3種	角2封筒、角3封筒 現金封筒の全3種	
(5)自らが販売・提供する商品及びサービスに関する環境配慮				
環境関連商品の販売	内容	2商品販売	2商品販売	
	実績	カーライフプラン・エコ 29件 58,630千円 リフォームプラン・エコ 34件 75,590千円	リフォームプラン・エコ 12件 12,580千円 SDGsセレクトローン 27件 191,200千円 ※カーライフプラン・エコは、カーライフプラン・プラ イムへ商品改定の為集計不可	
(6)しずおか焼津信用金庫独自の取組み				
環境保全活動の実施	内容	谷津山再生活動の定期的実施、地域清掃活動の実施		
	実績	谷津山再生活動 4回実施 計78名参加 地域清掃活動 426名参加	谷津山再生活動 4回実施 計106名参加 地域清掃活動 292名参加	
クール・ビズ、 ウォーム・ビズの実施	内容	定期的実施		
	実績	5/1-10/31 11/1-3/31	5/1-10/31 11/1-3/31	
環境教育の実施	実績	・環境イベント実施 ・庫内報にて実施	・環境イベント実施 ・庫内報にて実施	

* 電力会社別排出係数(kg-CO2/kWh)は、中部電力0.426(2019年度基準)

※表の数値については月別の集計となっているため、計算上の都合(四捨五入)により、9ページの実績表と数値が若干異なる場合があります。

【評価基準】 ◎目標値以上 ○目標達成(同程度) △目標値未満

1. 二酸化炭素排出量の削減

(1) 環境経営目標(二酸化炭素排出量の削減)に対する実績

Topics

【静岡Greenでんきの使用】 (静岡本部棟)

年間約760,000kwhの電気を「静岡Greenでんき」へ切替えました。

静岡県内に立地する各水系(大井川・天竜川・富士川・安倍川)にある水力発電所の再生可能エネルギー由来の環境価値を活用した、静岡県産のCO2排出ゼロの電気「静岡Greenでんき」を使用し、カーボンニュートラルに努めています。

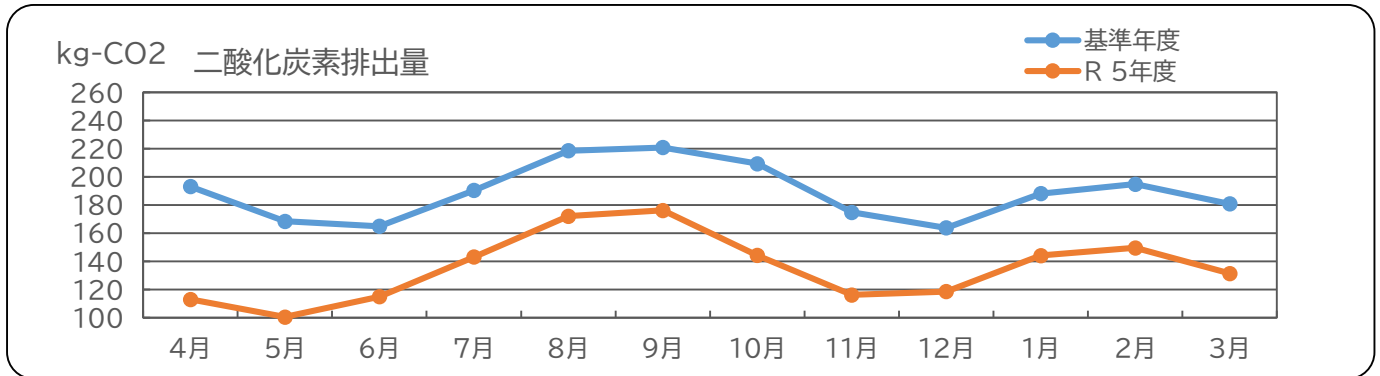


令和5年度実績
二酸化炭素排出量は、本部棟の「静岡Greenでんき」への切替や店舗建替等による太陽光発電の設置により、電気消費量が目標値を大きく下回り目標達成となった。
評価
◎
今後の対応策
引き続き、電気・ガス・ガソリン各項目の使用量削減について、従業員への意識付けを徹底します。また、新店舗への太陽光発電設備の設置等により、再生可能エネルギーによる電力使用を進めていきます。

① 二酸化炭素排出量

単位: kg-CO2h

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	193,094	168,436	164,891	190,287	218,534	220,827	209,290	174,769	163,751	188,064	194,763	180,792	2,267,497
R 5 年度	112,984	100,507	114,909	143,071	171,998	176,164	144,213	116,082	118,560	144,049	149,531	131,358	1,623,425
目標値比	-41.49%	-40.33%	-30.31%	-24.81%	-21.29%	-20.23%	-31.09%	-33.58%	-27.60%	-23.40%	-23.22%	-27.34%	-28.40%



② 電気使用量

単位: kwh

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	416,415	360,544	346,095	403,239	462,914	470,776	446,919	371,709	337,992	396,438	405,724	380,669	4,799,434
R 5 年度	229,390	201,195	229,552	287,749	358,242	364,285	299,908	237,188	237,520	297,533	310,032	270,253	3,322,849
目標値比	-44.91%	-44.20%	-33.67%	-28.64%	-22.61%	-22.62%	-32.89%	-36.19%	-29.73%	-24.95%	-23.59%	-29.01%	-30.77%

③ ガソリン使用量

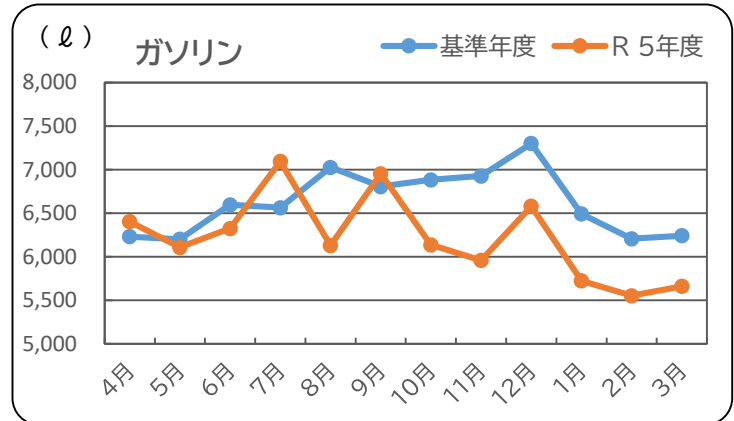
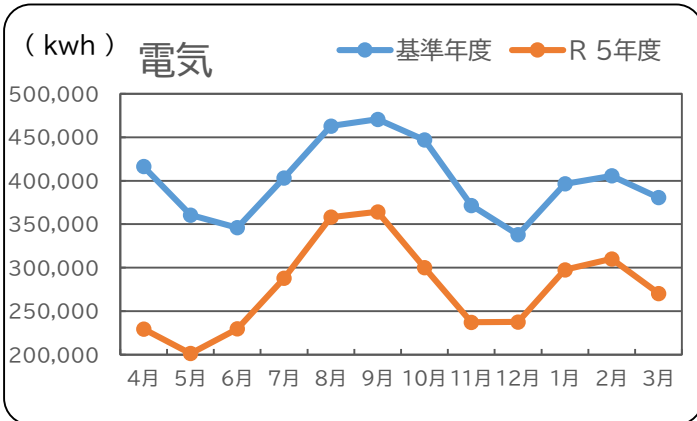
単位: リットル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	6,232	6,202	6,597	6,564	7,026	6,806	6,884	6,927	7,300	6,493	6,208	6,243	79,481
R 5 年度	6,403	6,108	6,326	7,096	6,131	6,953	6,138	5,960	6,580	5,724	5,554	5,662	74,635
目標値比	2.76%	-1.51%	-4.11%	8.10%	-12.75%	2.16%	-10.84%	-13.96%	-9.86%	-11.84%	-10.54%	-9.30%	-6.10%

④ガス使用量

単位:m³

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	574	210	996	1,518	2,329	2,077	1,357	162	1,310	1,905	3,481	1,916	17,836
R 5 年度	189	290	1,132	1,865	2,390	2,244	1,024	561	977	1,861	2,117	1,432	16,082
目標値比	-67.09%	38.09%	13.68%	22.83%	2.63%	8.03%	-24.54%	246.33%	-25.41%	-2.33%	-39.18%	-25.27%	-9.83%



(2)環境経営計画(二酸化炭素排出量の削減)に対する評価

※原則通年実施(1-1については、クール・ビズ期間(5-10月)、ウォーム・ビズ 期間(11-3月)においてそれぞれ実施)

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 電力消費量の削減	1 エアコンの温度設定管理	経営企画部 総務部 人事部 営業部	クール・ビズ実施期間(28℃設定) ウォーム・ビズ実施期間(20℃設定)	○
	2 照明類の消灯徹底		蛍光灯間引き 野立て看板・15時以降ロビー消灯	○
	3 不在時の消灯・設備の停止		節電推進ステッカー貼付 CSRリーダーによる定期チェック	○
	4 ATMの稼働時間短縮		店舗内ATMの平日稼働時間短縮	○
	5 OA機器・PC・ATMの省エネ稼働		各種電化製品の省エネモード設定	○
	6 エアコンフィルターの定期清掃実施		定期清掃の実施	○
	7 空調使用時間の徹底		管理の徹底(本部建物は18時以降使用停止)	○
	8 定時終了日の徹底		管理の徹底	○
	9 グリーン電気の使用		太陽光発電設備等を活用し、CO2フリー電気を使用	○
	10 トイレの暖房便座の管理徹底		6~9月電源オフ	○
2 ガソリン使用量の削減	1 急発進・急加速の禁止	経営企画部 総務部 営業部		○
	2 アイドリングストップの励行		エコドライブ推進ステッカー貼付 エコドライブの推進啓蒙	○
	3 不要な荷物は積まない		既存車両を低燃費車両に切り替え (リース契約更新時)	○
	4 低燃費車両の導入			○
3 店舗設計による削減	1 環境配慮型店舗の拡大	総務部	熱交換塗料、LED、太陽光発電、ガラスフィルム等の導入	○

2. コピー用紙使用量及び可燃ゴミ排出量削減

(1)環境経営目標(コピー用紙使用量及び可燃ゴミ排出量削減)に対する実績

Topics

【会議でのタブレット使用】

一部の会議において、タブレットを利用し、コピー用紙使用削減に努めています。



令和5年度実績

コピー用紙使用量、各部店から申請される融資稟議書のシステム化や会議体資料の電子化等の努力等により目標達成した。また可燃ゴミについてもリサイクルできるものはリサイクル処理する等の工夫により目標達成となった。

評価



対応策

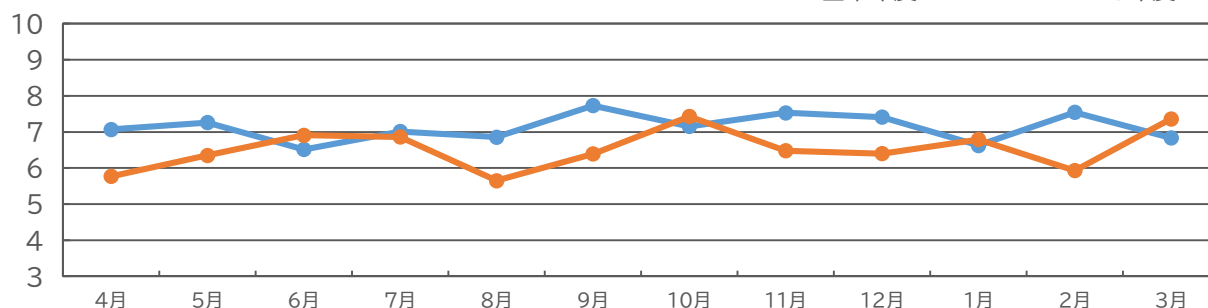
コピー用紙使用量については、スキャナーの活用や融資稟議システム等によるデータでのやり取りを中心とし、引き続き削減を図っていきます。可燃ゴミについては、ゴミの分別を引き続き行っていきます。

①コピー用紙使用量

単位:トン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	7.070	7.260	6.515	7.013	6.855	7.730	7.153	7.530	7.410	6.628	7.545	6.835	85.54
R5年度	5.770	6.350	6.910	6.860	5.650	6.390	7.430	6.480	6.400	6.790	5.930	7.360	78.32
目標値比	-18.39%	-12.53%	6.06%	-2.17%	-17.58%	-17.34%	3.88%	-13.94%	-13.63%	2.45%	-21.40%	7.68%	91.44%

(t) コピー用紙

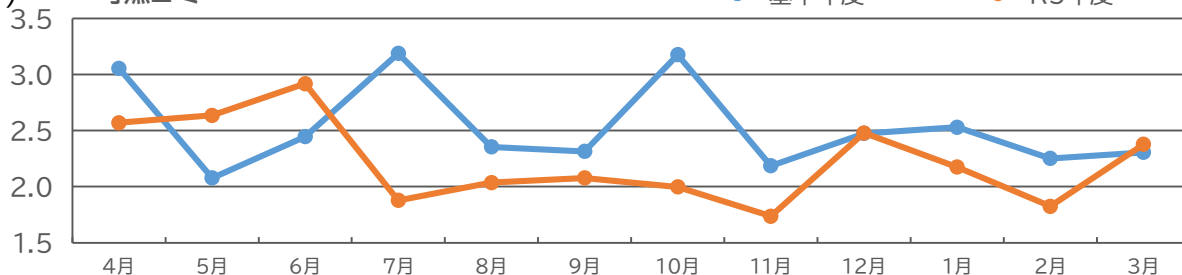


②可燃ゴミ排出量

単位:トン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	3.06	2.08	2.45	3.19	2.35	2.31	3.18	2.19	2.48	2.53	2.25	2.31	30.36
R5年度	2.57	2.64	2.92	1.88	2.04	2.08	2.00	1.74	2.48	2.18	1.82	2.38	26.70
目標値比	-15.88%	26.86%	19.30%	-41.09%	-13.51%	-10.24%	-37.11%	-20.54%	0.12%	-14.03%	-18.95%	3.08%	-12.04%

(t) 可燃ゴミ



(2)環境経営計画(コピー用紙使用量及び可燃ゴミ排出量削減)に対する評価 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 コピー用紙 使用量削減	1 コピー用紙の両面使用	総務部 営業部	部長会資料の電子化(ペーパーレス化) 会議体資料等の両面使用 各種書式の電子化(ペーパーレス化) スキャナー導入	○
	2 コピー機のみスプリント防止			○
	3 シュレッダーごみの再資源化			○
	4 会議資料のペーパーレス化			○
2 可燃ゴミの 排出削減	1 余分な排出の見直し	経営企画部 営業部	昼食等残飯の排出量削減 ゴミの分別	○

3. 水使用量の削減

(1)環境経営目標(水使用量の削減)に対する実績

Topics

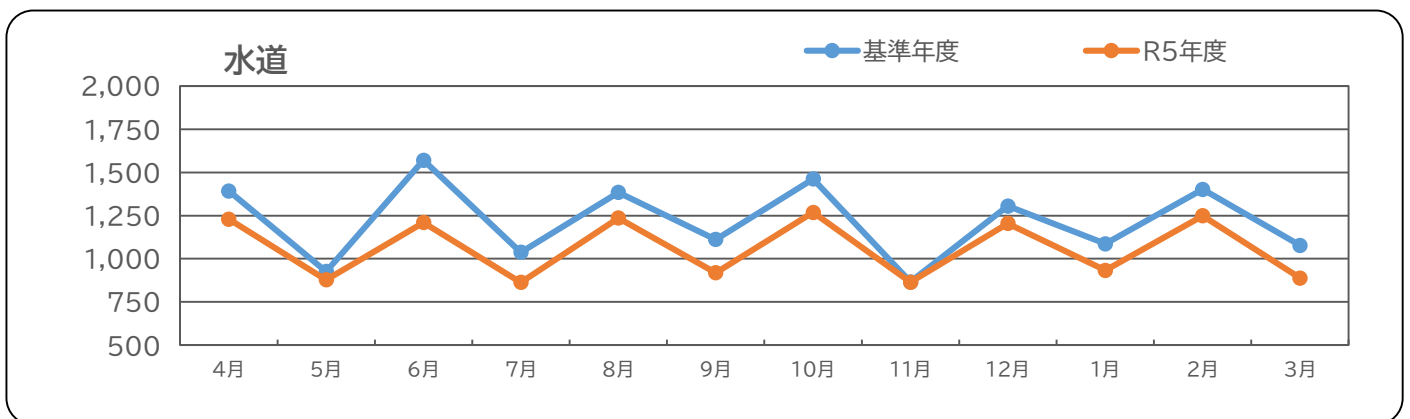
【職員への意識づけ】
ステッカーを使用して、職員に意識付けするよう工夫しています。

令和5年度実績
職員一人一人が節水を心がけ、目標達成できた。
評価
◎
対応策
引き続き職員への意識付けを徹底します。

①水道使用量

単位:立方メートル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基準年度	1,392	926	1,571	1,038	1,384	1,111	1,462	866	1,306	1,087	1,402	1,077	14,621
R5年度	1,229	878	1,210	863	1,235	919	1,268	864	1,204	933	1,249	888	12,741
目標値比	-11.68%	-5.18%	-22.96%	-16.82%	-10.74%	-17.30%	-13.24%	-0.22%	-7.77%	-14.13%	-10.92%	-17.56%	-12.85%



(2)環境経営計画(水使用量の削減)に対する評価 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 水使用量の削減	1 節水意識の醸成	総務部 営業部	節水推進ステッカーの貼付	○

4. グリーン購入の実施

(1)環境経営目標(グリーン購入の実施)に対する実績

Topics

【電気自動車の使用】

電気自動車を4台所有。
本部敷地内に充電スポットも設置しました。
本部社用車として利用し、排気ガス削減に努めています。



【新店舗建設に地域木材を活用】

静岡市内の森林において、森の保護や育成のために伐採された木材、「オクスズ材」を店舗建設に活用しています。
地域材を使用することは、ウッドマイルズ(輸送過程の二酸化炭素排出量)の削減にも繋がります。



長田南支店のロビーの天井に、オクスズ材を使用しています♪



令和5年度の実績

- ・環境配慮型自動車の使用
- ・庫内報「なないろ」の発行について、ベジタブルオイルインクやFSC認証紙を使用
- ・ディスクロージャー誌の紙媒体発行廃止
- ・リサイクルトイレットペーパーを使用(シュレッター屑や新聞紙をリサイクル)
- ・古幣再生封筒(リサイクル封筒)の使用

達成状況



評価と今後の対応策

電気自動車の導入や環境配慮型自動車への切替が進み、脱炭素社会に向けて取組みを一層進めています。
また、印刷物は古紙の利用や、環境や社会問題に配慮した紙やインクを一部採用しています。
今後はDX化の推進により、紙媒体の発行を更に減らしていくよう努めます。

【庫内報 環境に優しい用紙・インクの選択】

庫内報にFSC認証紙やベジタブルオイルインクを使用しています。



(2)環境経営計画(グリーン購入の実施)に対する実績

※毎年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 環境に配慮した物品等の購入・使用	1 環境に配慮した紙の使用	経営企画部 業務統括部	ミニディスクロージャー誌、庫内報「なないろ」、ポスター、商品チラシ等に使用	○
	2 リサイクルトイレットペーパーの使用	経営企画部	各店舗にて回収したシュレッター屑、古紙類をトイレットペーパーに交換	○
	3 環境配慮型車両への切り替え	総務部 営業部	ハイブリッド車、低燃費車、電気自動車等の低公害車(バイク含む)の導入	○
	4 リサイクル封筒の使用	事務部	紙幣屑を使用した古幣リサイクル封筒の使用	○

5. 自らが販売・提供する商品及びサービスに関する環境配慮

(1) 環境経営目標(自らが販売・提供する商品およびサービスに関する環境配慮)に対する実績

Topics

13 気候変動に
具体的な対策を



8 働きがいも
経済成長も



17 パートナリシップで
目標を達成しよう





SDGsセレクトローン

保証協会と連携して、SDGsに積極的に取り組む中小企業を対象とした融資商品です。企業がSDGsに取り組むためのサポートもしています。



リフォームプラン・エコ

太陽光システムの導入等に対して優遇金利を適用し、環境に配慮した住居のリフォームを推進しています。

令和5年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・消費者ローン「リフォームプラン・エコ」 12件 12,580千円 ・SDGsセレクトローン 27件 191,200千円 ・地域脱炭素融資促進利子補給制度利用 実績なし ・脱炭素支援(鈴与商事㈱へ紹介) 5件
達成状況
○
評価と今後の対応策
<p>令和4年度より鈴与商事㈱と連携して取引先企業へのカーボンニュートラル・脱炭素に関する支援を開始しました。今後も各所と連携し、取引先中小企業への支援の強化に取り組んでいきます。また、令和5年12月よりアプリバンキングをリリースし、通帳レス推進に努めています。</p>

【アプリバンキングの推進】



令和5年12月より当金庫のアプリバンキングがリリースされました。窓口までいかず、各種事務手続きを行えるようになりました。また紙の通帳の代わりにアプリバンキングを利用いただくことで、通帳レスの推進を図り紙資源の消費を減らしています。

【取引先企業への脱炭素に関する支援】

鈴与商事㈱と連携して、取引先企業のカーボンニュートラル・脱炭素に関する支援を行っています。

CO2排出量可視化プラットフォーム「EcoNiPass」の提供を通して、企業のCO2が見える化し、客観的データに基づいた方法でCO2削減に取り組むことが可能になります。



(2) 環境経営計画(自らが販売・提供する商品およびサービスに関する環境配慮)に対する実績

※毎年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 環境配慮型商品の販売	1 環境関連商品の推進	業務統括部	消費者ローンの推進(環境配慮型商品)	○
2 SDGs関連商品の販売	1 SDGs関連商品の推進	業務統括部	SDGs関連商品の取扱および推進活動(商品チラシ活用による顧客へのPR)	○
3 脱炭素化支援	1 お客様の脱炭素化に向けた支援	お客様サポート部	二酸化炭素排出量の可視化支援等	○

6. しずおか焼津信用金庫独自の取組み

(1)環境経営目標(しずおか焼津信用金庫独自の取組み)に対する実績

Topics

【環境保全活動の実施】

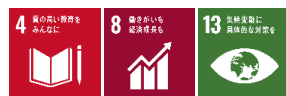


▲谷津山再生活動を年4回実施し、約100名の役職員がボランティアとして参加しました。



▲クリーン作戦を実施し、約300名の役職員がボランティアとして参加し、日ごろお世話になっている営業地区をブロック(静岡市2カ所・焼津市2カ所)に分かれて活動しました。

【環境教育の実施】



職員向けのDX支援に関する講座を実施しました。職員の意識向上を図るとともに、当金庫取引先や関係先への取組み支援の強化を目的に実施しました。

令和5年度の実績

【環境保全活動の実施】

- ・谷津山再生活動年4回実施
- ・海岸清掃(クリーン作戦)実施

【環境教育の実施】

- ・職員及び顧客向けに、SDGs、カーボンニュートラル、DX等の講座を実施
- ・職員におけるDX人材の育成
- ・庫内報で、エコアクション21やSDGs、カーボンニュートラルの特集を組んで活動や取組みを紹介
- ・職員向けSDGs啓蒙ポスター、顧客向けSDGs啓蒙ポスターの掲示
- ・近隣大学でのSDGs講座の実施

【事務効率化】

- ・改善提案制度を運用し、誰でも改善案を提案できる体制を構築
- ・BPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)ワーキンググループを発足し、既存業務の簡素化、排除、集中化、統一化、ルール変更により業務の効率化や省力化を検証
- ・DX認定を取得し、デジタルによるビジネス変革を推進

達成状況



評価と今後の対応策

環境保全活動については、今年度も多くの職員が参加し、活動を通して地域の環境課題について考えるきっかけとなりました。また、当活動は職員同士のコミュニケーションや交流の場としても活用されています。

環境教育については、職員の知識や意識の向上を図るため、研修の実施や庫内報等での周知によって環境に対する意識を高めていきます。今後は、各部店の管理者とCSRリーダーが率先して日常的に環境活動に取組むことで、職員のみならず、地域全体で環境意識を向上させていきます。

(2)環境経営計画(しずおか焼津信用金庫独自の取組み)に対する実績 ※取組時期は活動項目ごと異なる

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法	評価
1 環境保全活動の実施	1 谷津山再生活動の実施(社会貢献活動)	経営企画部	整備活動(4月・5月・10月・11月) その他、環境活動(3月)	○
	2 清掃活動(社会貢献活動)		海岸・地域清掃活動(10月)	○
2 クール・ビズ、ウォーム・ビズの実施	1 従業員の服装を軽装にする設定温度の管理	総務部 人事部	クール・ビズ、ウォーム・ビズの実施	○
3 環境教育の実施	1 全従業員への啓発活動	経営企画部 総務部 人事部	管理者への教育(定期的実施) 従業員への教育(庫内報を活用して随時実施)	○
	2 地域・取引先に対する環境教育活動		当金庫HP イベント等を通じた環境情報発信や地元の活動支援など(通年実施)	○
4 事務効率化	1 各種事務の見直し	事務部	事務削減による効率化(通年実施)	○



1. しずおか未来の森サポーター「谷津山再生活動」への取り組み

「谷津山」は静岡市中心市街地に位置し、本店近隣にある里山です。

近年放置竹林が広がり、災害等危険の伴う里山となっています。当金庫では定期的に整備活動を実施することにより、市民の憩いの場、子供達の環境教育の場として再生し、未来に残すことを目指しています。



しずおか未来の森サポーター
 静岡県内の森づくり活動を行う企業・団体です。

静岡県との協定締結により活動中
 (平成22年10月締結～現在)

一年間活動内容

竹の成長を未然に防止する為
 たけのご堀を実施します。



4月

夏場に大きく育った竹の伐採、
 他木々の枝切りをします。



10月

「るくるサイエンスピクニック」へ参加！
 子ども達に貯金箱作りを通して、環境問題や谷津山の再生活動について学んでもらうワークショップを開催しています。



11月



5月

若竹の伐採や下草刈り、
 作業路の整備をします。

谷津山での活動は、
 「やつやま友の会」と
 一緒に、地域の方の
 協力のもと実施して
 います。



11月

イベント用に竹の貯金箱の形成作業を行います。
 竹を伐採し、やすりをかけ、投入口を空けて仕上げます。

その他の谷津山に関する活動



本店ディスプレイや、子ども向けイベントで、
 谷津山再生活動について紹介をしています。



金庫創立80周年を記念して、谷津山の
 活動エリアに80本のモミジを植えました。
 今では綺麗な紅葉が楽しめます。



平成26年5月、谷津山案内看板を
 清水山公園に設置しました。

2. 「官・民・学・金」の連携によるSDGs事業 「SHIZUOKA SDGs Action！」への取組み



SDGs事業「SHIZUOKA SDGs Action！」は、当金庫及び行政(静岡市・焼津市・藤枝市・富士市)や、環境問題を
含む地域課題に先進的に取組む地元企業及び大学が連携してSDGsへ取組む事業です。SDGsへの取組み事例や地方
創生モデル事業等について様々な媒体を通して広く発信し、地域全体でSDGsに取り組む仕組みづくりをしています。
また、地域企業の情報発信を行うことで、課題解決やビジネスマッチングの機会の創出にも結び付いています。

SHIZUOKA SDGs Action! 主な取組み紹介

①官・民・金の連携による、企業や行政のSDGs事業を様々な方法でPR

取引先企業や行政のSDGsへの取組みを定期的に発信することで、広く地域の方々にPRし、関心を持って
いただくきっかけになっています。

● 当金庫ホームページで紹介



▲当金庫ホームページにて、
約50の企業や行政の取組
みを詳しく紹介しています。



しずおか焼津信用金庫
ホームページ

● フリーペーパーで発信

ロビー等で配布し、SDGsに
関する活動を紹介しています。



2024.2発行

● 大きなウィンドウディスプレイで紹介



人通りの多い通り沿いの、追手町支店
(静岡市)のウィンドウディスプレイで
SDGsの取組みを紹介。

まるせい営業部(焼津市)、藤枝駅支店
(藤枝市)、富士支店(富士市)でも展示
しています。

②民・学・金によるSDGs交流企画

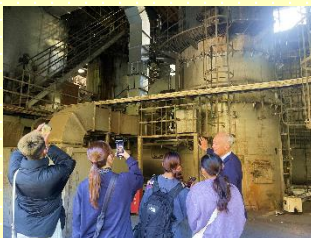


▲報告会の様子

静岡県立大学と連携し、SDGs交流企画を実施しました。
“企業のSDGsに関する取組み”をキーワードに、学生た
ちが当金庫お取引先様(14社)へ企業訪問を行い、フィ
ールドワークを実施しました。

報告会では学生たちがインタビュー結果をまとめて発表
し、実際に企業の取組みが学生にどう映ったのかを聞いて
いただきました。学生と企業の実践的な交流を通して、新
たな繋がりが創出されたと共に、企業側も学生たちの意見
のフィードバックをすることで、自社の魅力を再発見する
ことができました。

▼企業見学の様子



③産・学・官・金によるSDGs交流企画



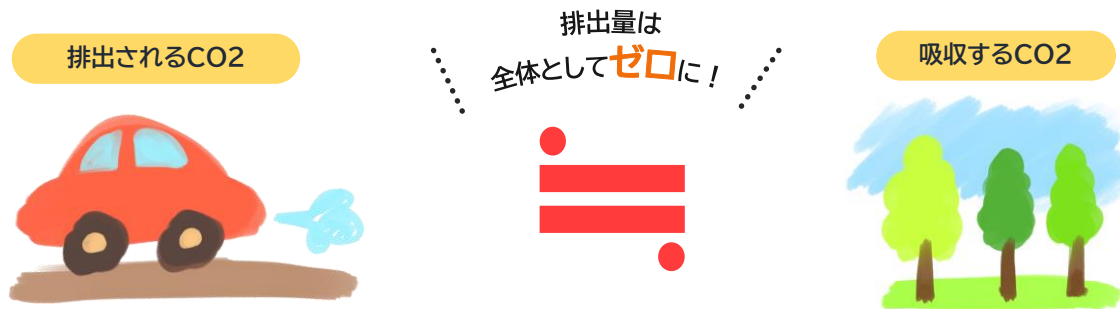
静岡県立大学と連携し、SDGsに取り組む自
治体及び当金庫取引先の交流企画を実施
しました。

“企業のSDGsに関する取組み”をキーワ
ードに、学生たちが自治体(静岡市・富士市)
に対してインタビューし、地域自治体のSDGs事
業について学びました。



3. カーボンニュートラルへの取組み

当金庫はカーボンニュートラルへの取組方針を定め、「**金庫のカーボンニュートラル**」「**取引先顧客・地域のカーボンニュートラル**」「**気候変動への対応**」の三つの分野に分けて取組みを推進しています。



※2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を全体としてゼロにし、脱炭素社会の実現を目指すこと。

カーボンニュートラルへの取組方針

- ① 当金庫における取組みを実施し、政府方針に準じて、2030年度までに2013年度対比の二酸化炭素排出量(※Scope1、2)を**46%以上削減**し、2050年度までにカーボンニュートラルを達成します。
※ Scope1:燃料燃焼による直接排出、Scope2:外部購入した電気などの間接的な排出
- ② 取引先顧客及び地域に対して、カーボンニュートラルに向けた支援を実践します。

当金庫の主な取組み

- 鈴与商事(株)との間で取引先企業のカーボンニュートラル・DX化推進の支援を目的とした**ビジネスマッチング契約を締結**

- ① CO2排出量可視化プラットフォーム「EcoNiPass」のサービス開始
- ② カーボンニュートラルに関連したエネルギーシステム及び設置工事
- ③ DXに関連した商品・サービスの導入

- **気候変動イニシアチブへの参加・賛同を表明**

気候変動に積極的に取組む企業や自治体、団体、NGOなどが集まり情報発信や意見交換をするネットワークです。

JAPAN
CLIMATE
INITIATIVE

- 「**静岡Greenでんき**」を導入

本部棟に静岡県内に立地する各水系にある水力発電の再生可能エネルギー由来の環境価値を活用し、静岡県産CO2排出ゼロの電気として中部電力ミライズ(株)が提供するサービスです。

この導入により、当金庫が排出する年間CO2の約17%(約335t)を削減します。



- **その他**

営業車として電気自動車を4台導入しています。



- ◀ 2021年には、静岡市・焼津市・藤枝市へ電気自動車を寄贈し、活用いただいています。



4. しずおか「夢」デザインコンテストの開催



地域の子供たちに地場産品への関心を高めてもらうと同時に、子供たちの感性を活かした地場産業の活性化と、将来の地場産業を担う人づくり支援活動として、『しずおか「夢」デザインコンテスト』を開催しています。

静岡市内の小学生(3年生~6年生)を対象とし、「あったらいいな！こんな地場産品」をテーマに毎年募集しています。第22回目では、72校より4,432点の応募がありました。



デザインが形になるまで



しずおか特産品解体新書



当金庫職員が地場産業を支える職人たちの物づくりの現場を取材し、地場産品が出来るまでの工程を分かりやすく紹介した本です。静岡市教育委員会に毎年寄贈し、地場産業の学習教材として利用されています。



● 第22回しずおか「夢」デザインコンテスト2024 入賞作品

実行委員会 会長賞

1口れんげミニラーメン



静岡ユネスコ協会 会長賞

おでんき



公益財団法人静岡産業振興協会 理事長賞

おめでたいふじ山おせち重箱



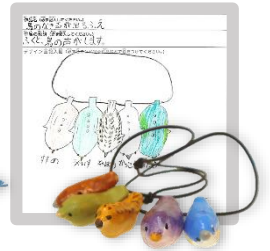
静岡市長賞

ゆう大な富士山と富士五湖



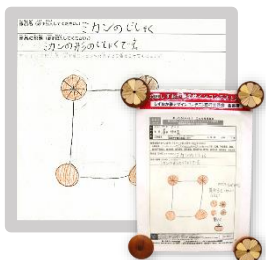
一般財団法人しずしん地域文化振興財団理事長賞

鳥のなき声が出るふえ



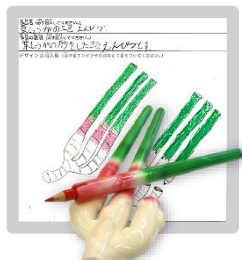
実行委員会 会長賞

ミカンのじしゃく



実行委員会 会長賞

葉しょうがの三色えんぴつ



静岡特産工業協会 会長賞

川をくだるさくらの はなびらの花器



静岡市教育長賞

うなぎのぼりくつぱら



しずおか焼津信用金庫 理事長賞

おでんわなげ



5. その他の取組み

●職員向け環境教育の取組み

職員向け定期刊行物や研修用動画にて、当金庫の環境活動への取組みを紹介し、職員へ周知しています。

エコアクション21の審査が行われました

11月14日(水)～15日(木)、(一社)静岡県環境資源協会の先生をお招きし、「エコアクション21」の更新審査を行いました。

今回臨店審査対象となった竜南支店、長田南支店、焼津北支店、島田支店において、エコアクション21の取組み状況に関する審査やヒアリング、実地調査等を行いました。

今後も本部と営業店が一丸となり、環境への負荷の軽減を図るとともに、地域の企業の環境対策への支援にも積極的に取組んでまいります。



2年連続

環境経営レポートが「優良賞」を受賞!!

「エコアクション21」の認証・登録事業者を対象に、環境経営レポート及び社会課題解決につながる取組みを顕彰する「エコアクション21 オフサイヤー2023」について、このたび、当金庫の環境経営レポートが「優良賞」を受賞しました!

職員の皆さんの環境意識の高さや、「廃棄物排出量エネルギー使用量調査報告書」を毎月ご報告いただく等のご協力あっての受賞です。

来年度も職員一人一人の環境意識を高く持ち、エコアクション21への取組みを続けていきましょう!

受賞した環境経営レポートはこちら!!▶



●各種認定取得

健康経営優良法人2024 ホワイト500の認定取得

日本健康会議より「健康経営優良法人2024(大規模法人部門(ホワイト500))」に認定されました。当金庫では2020年から健康経営優良法人に認定されておりますが、全国で同優良法人の内、上位500社を認定する「ホワイト500」に認定されました。



経済産業省 『DX認定』取得

経済産業省の『DX(デジタルトランスフォーメーション)認定事業者』に認定されました。経営ビジョン、戦略(体制構築や環境整備)、戦略達成状況に係る指標の決定、ガバナンスシステムを明確にし、デジタルによってビジネスを変革する準備が整っていることが評価されました。



●各種寄贈

富士山静岡交響楽団コンサート へ中学生を招待

地域の芸術文化の発展のため、毎年富士山静岡交響楽団コンサートへ協賛しています。

また、子ども達の情操教育の一環として400名の学生をコンサートへ招待し、プロの演奏を楽しんでもらいました。



SDGs絵本の寄贈

当金庫も協賛し、静岡市・焼津市・藤枝市内の子どもたちに、SDGsを楽しく学んでもらいたいという想いから、「SDGsシール絵本」を寄贈しました。また、島田市内の子どもたちには当金庫より寄贈しました。



古タオルの寄贈

福祉施設や病院等の計6施設に対して、役員及びグループ会社から集めた古タオル約2,000枚を寄贈しました。寄贈した古タオルは、ウエス(使い捨てのふきん)として施設内で活用していただきます。



●その他

金融相談リモート窓口「たねココFIRST」の設置

藤枝市との間で「藤枝駅南拠点(当金庫藤枝ATMコーナー)を活用した地方創生の推進に係る相互協力及び連携に関する協定書」を締結しました。本協定の一環として、当金庫藤枝ATMコーナーに設置された『金融相談リモート窓口「たねココFIRST」』は、お客様の各種相談・届出に対し、リモートシステムを活用することで非対面にて対応する窓口です。

▼公式ロゴマーク



(1) 二酸化炭素排出量の削減

※原則通年実施（1-1については、クール・ビズ期間(5-10月)、ウォーム・ビズ期間(11-3月)においてそれぞれ実施）

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 電力消費量の削減	1 エアコンの温度設定管理	経営企画部 総務部 人事部 営業部店	クール・ビズ実施期間(28℃設定) ウォーム・ビズ実施期間(20℃設定)
	2 照明類の消灯徹底		蛍光灯間引き、15時以降ロビー消灯
	3 不在時の消灯・設備の停止		節電推進ステッカー貼付・CSRリーダーによる定期チェック
	4 ATMの稼働時間短縮		店舗内ATMの平日稼働時間短縮
	5 OA機器・PC・ATMの省エネ稼働		各種電化製品の省エネモード設定
	6 エアコンフィルターの定期清掃実施		定期清掃の実施
	7 空調使用時間の徹底		管理の徹底(本部建物は18時使用停止)
	8 定時終了日の徹底		管理の徹底(定時終了日:毎週水曜日)
	9 グリーン電力の使用		太陽光発電設備等を活用し、CO2フリー電気を使用
	10 トイレの暖房便座の管理徹底		6~9月電源オフ
2 ガソリン使用量の削減	1 急発進・急加速の禁止	経営企画部 営業部店	エコドライブ推進ステッカー貼付・エコドライブの推進啓蒙 既存車両を低燃費車両に切り替え(リース契約更新時)
	2 アイドリングストップの励行		
	3 不要な荷物は積まない		
	4 低燃費車両の導入		
3 店舗設計による削減	1 環境配慮型店舗の拡大	総務部	熱交換塗料、LED、太陽光発電、ガラスフィルム等の導入

(2) 廃棄物排出量の削減 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 コピー用紙使用量削減	1 コピー用紙の両面使用	経営企画部 総務部 事務部 営業部店	常務会資料、部長会資料の電子化(ペーパーレス化) 会議体資料等の両面使用 各種書式の電子化(ペーパーレス化) スキャナーの導入
	2 コピー機のミスプリント防止		
	3 シュレッダーごみの再資源化		
	4 会議資料のペーパーレス化		
2 可燃ゴミの排出削減	1 余分な排出の見直し	経営企画部 営業部店	昼食等残飯の排出量削減 ゴミを分別する

(3) 排水量の削減 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 上水使用量の削減	1 節水意識の醸成	総務部 営業部店	節水推進ステッカーの貼付(通年実施)

(4)グリーン購入の推進 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 環境に配慮した物品等の購入・使用	1 リサイクルトイレットペーパーの使用	経営企画部	各店舗にて回収したシュレッダー屑、古紙類をトイレットペーパーに交換
	2 環境配慮型車両への切り替え	総務部 営業部	ハイブリッド車、低燃費車、電気自動車等の低公害車(バイク含む)の導入

(5)自らが販売・提供する商品及びサービスに関する環境配慮 ※通年実施

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 環境配慮型商品の販売	1 環境関連商品の推進	お客様サポート部	消費者ローンの推進(環境配慮型商品)
2 SDGs関連商品の販売	1 SDGs関連商品の推進	業務統括部	SDGs関連商品の取扱いおよび推進活動(商品チラシ使用による顧客へのPR)
3 脱炭素化支援	1 お客様の脱炭素化に向けた支援	お客様サポート部	二酸化炭素排出量の可視化支援等
4 アプリバンキングの活用	1 通帳レスの推進	経営戦略室	アプリバンキングの利用推進

(6)しずおか焼津信用金庫独自の取組み ※取組時期は活動項目ごと異なる

取組目標	活動項目	推進部門	推進方法
1 環境保全活動の実施	1 谷津山再生活動の実施	経営企画部	整備活動(4月・5月・10月)
	2 清掃活動		海岸・地域の清掃活動(10月)
2 クールビズ、ウォームビズの実施	1 従業員の服装を軽装する設定温度の管理	総務部 人事部	クールビズ、ウォームビズの実施
3 環境教育の実施	1 全従業員への啓発活動	経営企画部 人事部	管理者への教育(定期的に実施)・従業員への教育(庫内報を活用して随時実施)
	2 地域・取引先に対する環境活動支援		当金庫HP イベント等を通じた環境情報発信や地元の活動支援など(通年実施)
4 事務効率化	1 各種事務の見直し	本部各部	事務削減による効率化(通年実施)

1. 環境関連法規等の遵守状況

環境管理責任者
三澤 努

当金庫に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反なし。

(令和6年9月確認)

法規等の名称	適用内容	備考(規制基準値、その他)	遵守状況
廃棄物処理法	収集運搬業者及び処分業者の委託契約	契約書、業者の許可証	○
	マニフェストの管理	A・B2・D・E票の保管	
	委託契約書の管理	永久保管	
	マニフェストの保管	期間:5年間	
	マニフェスト交付等状況の報告	4月1日～6月30日	
	水銀使用の管理(蛍光管の適正処理)	蛍光管の処分委託会社の許可書確認	
静岡市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任	特別管理産業廃棄物管理責任者 青島淳	○
	産業廃棄物委託契約業者の現地確認	年1回実施し、記録を5年間保存	
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> ・特定施設からの騒音に関する規制基準の遵守及び施設の届出 ・騒音に係る特定施設設置届(第三種地域、第二種地域) 	【特定施設】 ・送風機 6台 内訳…7.5kW 2台、11kW 3台、18.5kW 1台 ・圧縮機 12台 内訳…15.5kW 12台	○
振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> ・特定施設からの振動に関する規制基準の遵守及び施設の届出 ・振動に係る特定施設設置届(第1種地域の2、第二種地域の1) 	【特定施設】 水冷チリングユニット 45kW 水冷パッケージエアコン 7.5kW	○
家電リサイクル法	対象機器(家電商品)を排出する場合、対象機器の再商品化等が確実に実施されるよう小売業者等に適切に引き渡し、収集・再商品化等に関する料金の支払いをする。	エアコン・冷蔵庫・洗濯機・テレビなど	○
自動車リサイクル法	使用済となった自動車は取引業者へ引渡す。	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル費用は資金管理法人に預託 ・リース会社への協力と監督 	○
消 防 法	防火管理者を定め、防火対象物について消防計画を作成するなど、防火管理に必要な措置を講じ、法令の遵守を徹底する。	<ul style="list-style-type: none"> ・消防用設備の設置・維持等 ・火災の予防 	○
	地下タンク貯蔵所(緊急時発電用の重油保管)等の定期点検を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・危険物製造所等設置許可(静岡市) ・少量危険物貯蔵届出(消防署) 	
フロン排出抑制法	第1種特定製品(業務用冷凍空調機器)の廃棄については、登録された第1種フロン類回収業者に引渡す。	・回収依頼書の写しと引取証明書を3年間保存	○
	フロンの漏洩点検(第1種特定製品の業務用エアコン)	<ul style="list-style-type: none"> ・7.5kwh以上50kwh未満は定期点検 ・全業務用エアコンの3か月に1度の簡易点検 	
浄化槽法	合併浄化槽の保守点検と水質検査	<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検 年4回 ・水質検査・清掃 年1回 	○

2. 訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟について過去3年間なし。

3. 該当環境関連法規・条例の見直しについて

年1回の見直しをする。但し、早急に対応が必要な場合は、その都度改定する。

統括責任者
田形 和幸

活動期間		作成者(環境管理責任者)	
令和5年4月～令和6年3月		経営企画部 部長 三澤 努	
見直し 関連情報	項目	確認の有無 (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	確認済
	2	環境経営目標及び目標達成状況	確認済
	3	環境経営計画及び取組実施状況	確認済
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	確認済
	5	外部コミュニケーション・対応記録	確認済
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	内部監査の指摘内容について、必要に応じ是正処置を行った。(今回指摘事項なし)
	7	取引先、業界、関係行政機関その他の外部動向	国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)について、環境保全活動との関連付けを行い、取組みの活性化を図っている。
	8	その他	

全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、 環境への取組の適切性等)		<p>環境経営目標項目「(1)二酸化炭素排出削減」は、本部棟にCO2排出量ゼロの静岡Green電気を導入したことや、店舗建替による太陽光の設置がより一層進み、二酸化炭素排出量使用量を大きく削減でき目標達成となった。</p> <p>「(2)コピー用紙使用量・可燃ゴミ排出量削減」は、会議資料の電子化や申請書類のシステム化等の効果により目標達成となった。可燃ゴミ・水道使用量についても目標達成となり、概ね良好な結果となった。</p> <p>令和5年度はアプリバンキングのリリースによりお客様への利便性向上やアプリバンキングをご利用いただくことで通帳レスの推進も図った。今後は、地域金融機関として脱炭素に向けた商品開発や取組みを強化し、自金庫の排出量削減を実現すると共に顧客の排出量削減に向けた支援を行っていく。</p>		
評価者				
代表者による 全体評価・見直し 指示	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等	
	1	環境経営方針	有(無)	
	2	環境経営目標・計画	有(無)	
	3	環境経営計画・取組項目	有(無)	
	4	環境に関する組織	有(無)	
	5	その他のシステム要素	有(無)	
	6	その他(外部への対応)	有(無)	